

2024年度受入れ 経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者受入れ説明会（介護コース）

一緒に働こう！



社会福祉法人 神戸婦人同情会 since1916

介護主任 大田雅美 / 介護福祉士 ハニフ(EPA9)

2023/3/23

法人概要

理念

1916年法人設立以来キリスト教主義による人類博愛の精神を掲げる「信仰・希望・愛」の実践が基本方針

事業内容

創設者 城ノブが女性の保護と自立支援活動を創立し今日まで107年の歴史

現在は、保育児童分野と高齢者分野のを展開

アクセス

本部 兵庫県神戸市

大阪まで電車で20～30分の阪神間

スケール

阪神間中心に19事業所

総従業員数500名



Hello! 神戸婦人同情会



1916
法人設立



1956
昭和天皇・皇后両陛下 訪問



2016
創立100周年記念



2017
創設者 城ノブ 市民ミュージカルに



理念 信仰 ~自分を信じること
クリスマス会は華やかに



理念 希望 ~地域開放・事業所間交流を活発に
七夕様願いを込めて



子どもたちとのフレンドシップ



理念 愛 ~おひとりおひとりに
花のある暮らし

特別養護老人ホーム アマリリス



2016年3月開設、兵庫県尼崎市（大阪まで電車で10分） / 総従業員数 87名

ユニット型個室90床（ショート特養空床利用）

デイサービスセンターなこうじ 定員25名

ケアプランセンターなこうじフレンズ

受入れ状況

- 候補者 合格者の状況

	受入 人数	退職者	総人数	合格者 累計
2018	2	0	2	-
2019	2	0	4	-
2020	1	0	5	1
2021	2	1	6	2
2022	6	0	12	4
2023予定	2	0	14	?

- 受入れまでの流れ

2016年 同法人従来型特養でインドネシア人2名の候補者受け入れ
2018年 当施設でインドネシア人2名初の受入れ、徐々に人数拡大

- 担当者

統括：副施設長

実務：介護主任 介護副主任 ユニットリーダー

- ご家族への理解

ご家族へは文書や機関紙、家族会で顔のみえる関係づくり



季節の行事・レクリエーション

EPAスタッフも一緒に特技を活かしてできるだけステージに！
スタッフの魅力を最大限活かせる場所



季節の行事・レクリエーション

外出時の車椅子移動の指導もかねて
入居者様の喜ばれるシーンを一緒に体験

2023/3/23

KOBE WOMAN'S WELFARE ASSOCIATION

7



新しいスタッフの歓迎～バタクトバ族の民族衣装で

手作りのウェルカムセレモニー

通訳等積極的に役割を担ってもらい、主体性のアップ！
イベントと家族会を同時開催しスタッフ紹介



介護の仕事

- もともとの知識や経験で技術面は確か
- 文化や宗教の違いは感じない
- 入居者様の情報は日本人スタッフが指導
- 申し送りや情報等文書はできる限りふりがなを
- 夜勤は能力鑑み、6ヶ月後からスタート
- 課題 認知症高齢者との会話



デスクワーク

- 合格者は候補者の指導、施設では必ず日本語で会話
- 介護記録の入力は先輩が後で確認



PRAY ROOM

- 6畳スペースに絨毯
- 男女をパーティションで仕切る
- 一日5回のお祈り（時期により変化）
- 早出なら2回 5～10分 スタッフの人数に応じて



学習

- 講師担当は、介護支援専門員・日本語講師の有資格（勤務中に週1回120分）
- 自己学習（勤務中に職員指導のもと毎日60分）
- JICWELSのテキスト中心
- テストは100%実施、結果を講師と共有し、フィードバック
- コロナ感染拡大時はSkype使用



研修

- 看護師による感染予防研修は、実技の他母国語研修もあえて実施
- 認知症ケアのコミュニケーション分野は日本語講師にサポート依頼
- 日本語の意味が分かれば、内容は理解できる



大好きな先輩からプレゼント!

国家試験対策

- 日本人受験職員と同時に模擬試験
- 試験3ヶ月前、休日はオンラインで講師と学習、勤務中の学習時間の拡大などシフトで細やかに調整
- 努力の成果を発揮できる時とポジティブな思考
- 教科書の内容と介護の実際のずれに注意



発表 合格者インタビュー

- 2022 JICWELSライブ講義で後輩に向けエール
- 勉強法や3年間の学習計画、参考にした書籍の紹介、モチベーションのあげ方等努力の成果を発表
- 「とても緊張しました！資格を活かしてこれからも頑張りたい（本人談）」



住まい

- ワンルームマンション（施設近隣の賃貸物件）
- 家具家電や必要品は、事務職員が担当
- 同じマンションに必ず先輩スタッフが在住
- Wi-Fi環境整備
- 通勤に必要な自転車の準備
- イスラム教の候補者も日頃は普通のスーパーやコンビニで買い物（ハラルフード専門店紹介）



焼肉 外食

モチベーション

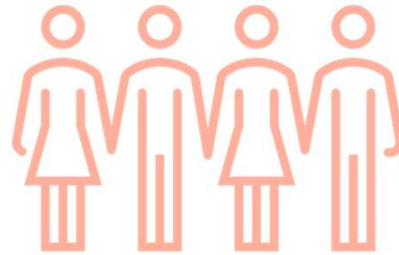
- 食事会、京都遠足など企画
- 成績も影響するため学習講師、直属のリーダーと情報共有
- 入居者様の対応を話し合う時、必ず発言の機会を
- 挨拶などできるだけ声にだす大切さ
- 入居者様の対応での困りごとが影響～男性認知症の方の対応等
- 一時帰国の希望把握

サポート体制



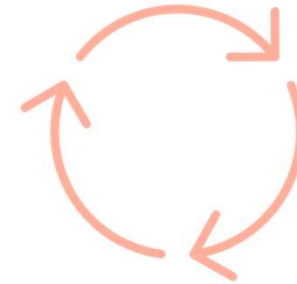
手続きは同行して

就労ビザ、在留カードの更新
銀行や市役所、就労規則
ワクチン接種等



暮らし・先輩から助言

買い物 ゴミの出し方
住居のトラブル
友人との交流関係
宗教等お祈り外出



コミュニケーション

性格に合わせた関わり方
疑問を困惑にしない
候補者の価値観の変化

これまでの変化

1.初年度 戸惑いと不安から

「入居者様とお話できるの?」「日本語は大丈夫?」

「夜勤も?」「仕事中に勉強時間を!？」

2.とにかくかわいい! 尊敬へ

素直さ、よく笑ってくれる…入居者様やスタッフから
好感度高い

3.相乗効果

- 真摯さ、やさしさ、向上心あふれる姿に日本人が影響を受け、日本人のモチベーションアップ
- 学習時間を確保すると…目に見えて成績も業務中の日本語力も急成長
- 日本人の意識が変わり合格の為に時間の確保がより積極的に

これから

1. チームづくり

- インドネシア人でグループLINE
- リーダーシップの育成

2. モチベーションや合格率のアップ

- 個々の性格に合わせた勉強スタイルを尊重
- 合格者の次の目標設定

3. 法人としての体制づくり

- 同法人事業所間での交流や交換研修でモチベーションアップ
- 雇用や管理について専門部門の設立
- 後輩育成の促進
- SDGsとのむすびつけ



ご清聴ありがとうございました

2023/3/23 KOBE WOMAN'S WELFARE ASSOCIATION